



2014年3月期第3四半期 決算説明会

取締役 専務執行役員
佐々木 康夫

2014年2月17日
フタバ産業株式会社
(#7241)



1. 2014年3月期第3四半期決算概況【連結・個別】

2. 2014年3月期通期業績見通し【連結・個別】

連結決算概況

〈連結〉2014年3月期第3四半期 決算要約

4

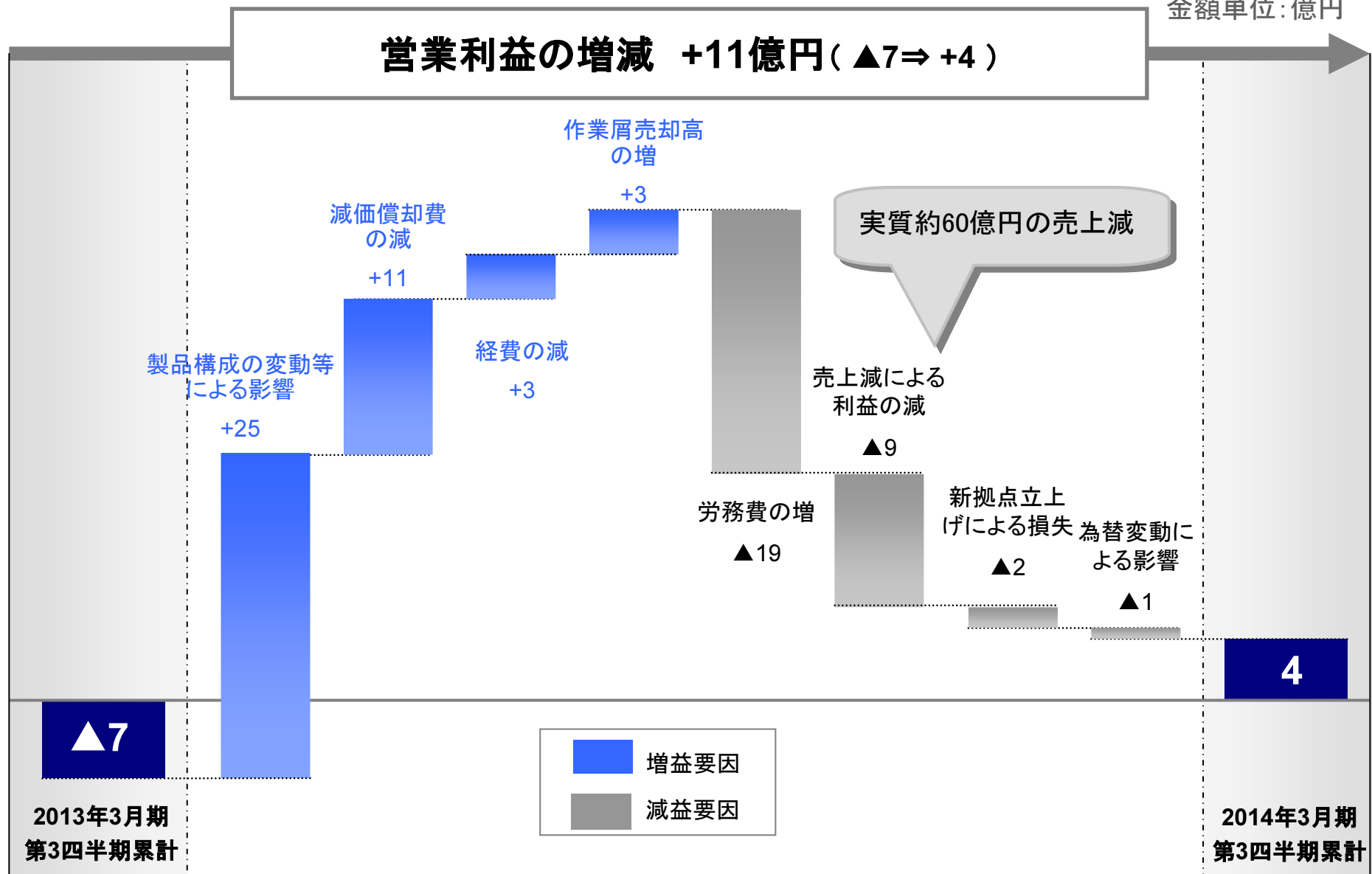
金額単位: 億円

	2014年3月期 第3四半期累計	2013年3月期 第3四半期累計	対 前年同期比	
			増減	増減率
売上高	2,898	2,734	+164	+6.0%
営業利益	4	▲7	+11	—
経常利益	2	▲16	+18	—
当期純利益	▲10	▲26	+16	—
為替レート (1ドル)	99円	80円	19円の円安	

〈連結〉営業利益の増減分析（対 前年同期比）

5

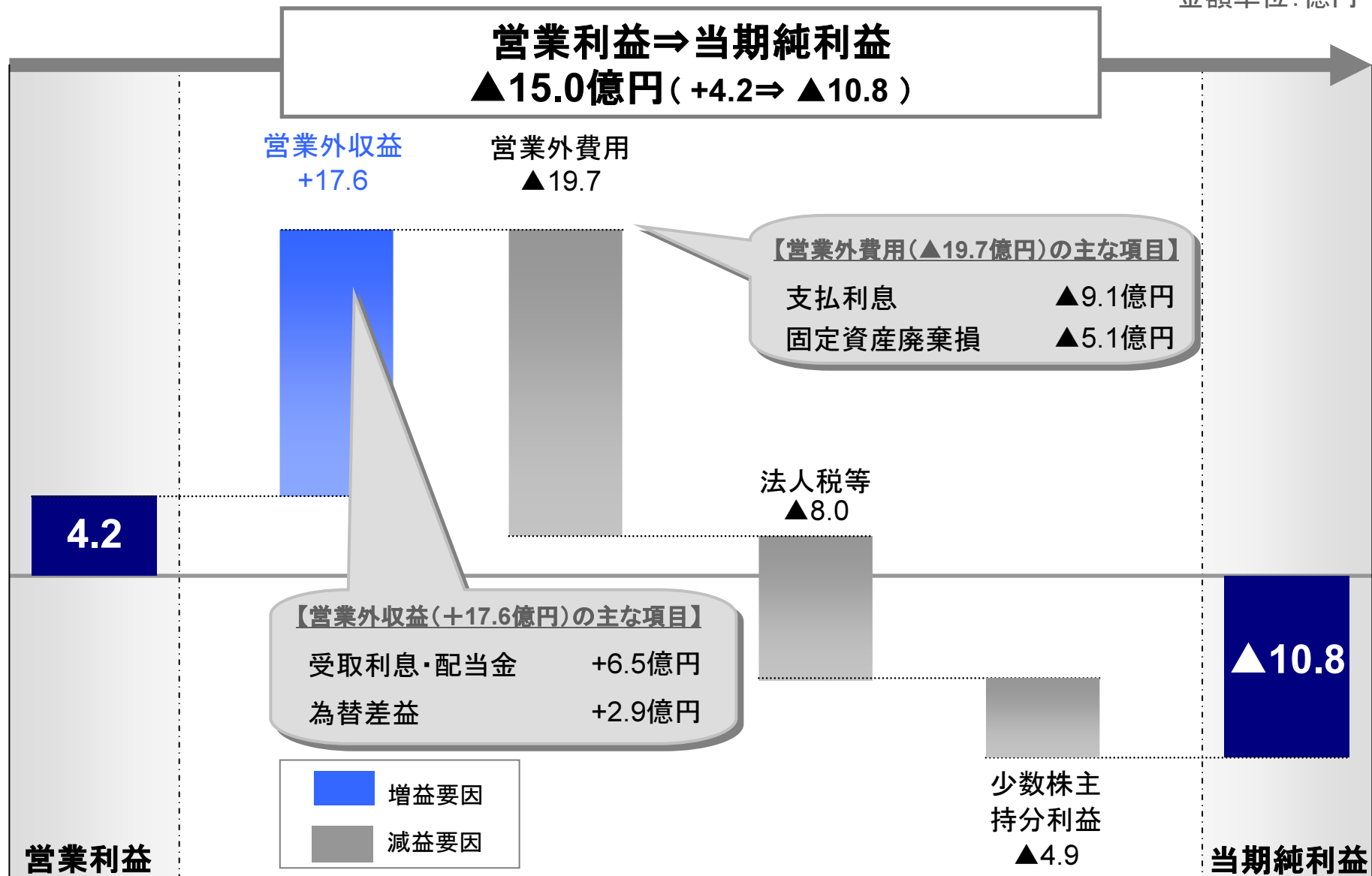
金額単位：億円



〈連結〉営業利益以下の分析

6

金額単位: 億円

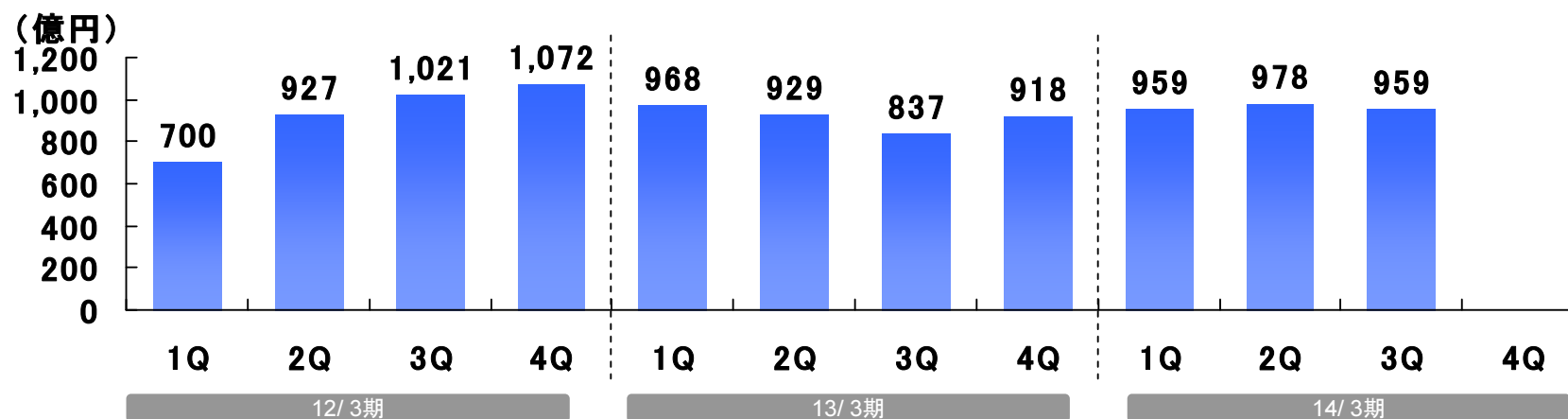


〈連結〉売上高と営業利益の四半期推移

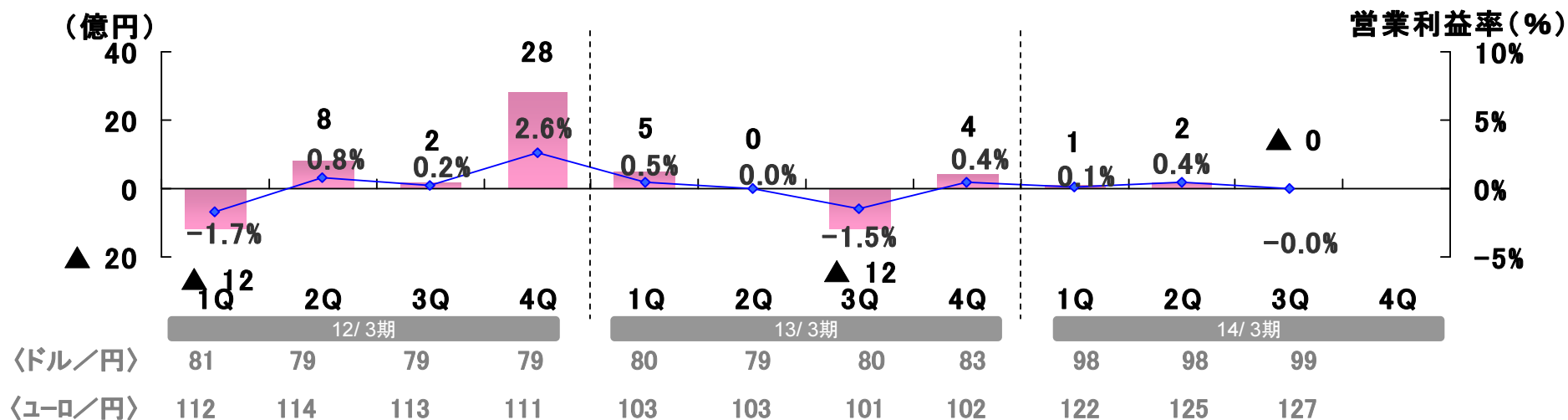
7

◆ 売上高の四半期推移

金額単位: 億円



◆ 営業利益の四半期推移



〈連結〉地域別売上高と営業利益

8

金額単位: 億円

		2014年3月期 第3四半期累計	2013年3月期 第3四半期累計	対 前年同期比	
				増減	増減率
日本	売上高	1,824	1,840	▲16	▲0.9%
	営業利益	20	▲4	+24	—
北米	売上高	535	419	+116	+27.6%
	営業利益	▲13	▲14	+1	—
欧州	売上高	175	142	+33	+23.1%
	営業利益	▲6	▲6	▲0	—
アジア・ アセアン	売上高	495	425	+70	+16.3%
	営業利益	6	16	▲10	▲60.3%
連結調整	売上高	▲131	▲94	▲38	—
	営業利益	▲3	0	▲1	—
合計	売上高	2,898	2,734	+164	+6.0%
	営業利益	4	▲7	+11	—

〈連結〉日本セグメント 実質売上高 前年同期比

9

	2014年3月期 第3四半期累計	2013年3月期 第3四半期累計	対 前年同期比	
			増減	増減率
日本	1,824 億円	1,840 億円	▲16 億円	▲0.9%
外部顧客向け 売上高	1,695 億円	1,747 億円	▲52 億円	▲3.0%
海外グループ向け 売上高	129 億円	93 億円	+36 億円	+39.5%

子会社への売上につき連結消去

実質52億円の減少

〈連結〉現地通貨ベース売上高 前年同期比

10

		2014年3月期 第3四半期累計	2013年3月期 第3四半期累計	対 前年同期比		平均為替レート	
				増減	増減率	14/3期 3Q	13/3期 3Q
米国	現地通貨	453 百万 USD	453 百万 USD	+0 百万 USD	+0.1%	USD 99.4	USD 80.0
	昨年為替レ ートによる比較	362 億円	362 億円	+0 億円			
	円貨	450 億円	362 億円	+88 億円	+24.3%		
カナダ	現地通貨	88 百万 CAD	71 百万 CAD	+17 百万 CAD	+23.8%	CAD 95.8	CAD 80.1
	昨年為替レ ートによる比較	70 億円	56 億円	+14 億円			
	円貨	84 億円	56 億円	+28 億円	+48.2%		

〈連結〉現地通貨ベース売上高 前年同期比

11

		2014年3月期 第3四半期累計	2013年3月期 第3四半期累計	対 前年同期比		平均為替レート	
				増減	増減率	14/3期 3Q	13/3期 3Q
英国	現地通貨	41 百万 GBP	29 百万 GBP	+12 百万 GBP	+42.5%	GBP 149.4	GBP 125.2
	昨年為替レートによる比較	52 億円	36 億円	+16 億円			
	円貨	62 億円	36 億円	+26 億円	+70.0%		
チェコ	現地通貨	88 百万 EUR	103 百万 EUR	▲15 百万 EUR	▲14.7%	EUR 127.4	EUR 101.8
	昨年為替レートによる比較	90 億円	105 億円	▲15 億円			
	円貨	112 億円	105 億円	+7 億円	+6.8%		

〈連結〉現地通貨ベース売上高 前年同期比

12

		2014年3月期 第3四半期累計	2013年3月期 第3四半期累計	対 前年同期比		平均為替レート	
				増減	増減率	14/3期 3Q	13/3期 3Q
中国	現地通貨	25 億RMB	27 億RMB	▲2 億RMB	▲6.6%	RMB 15.7	RMB 12.6
	昨年為替レートによる比較	325 億円	348 億円	▲23 億円			
	円貨	407 億円	348 億円	+59 億円	+16.8%		
インド	現地通貨	23 億INR	22 億INR	+1 億INR	+8.4%	INR 1.7	INR 1.5
	昨年為替レートによる比較	35 億円	32 億円	+3 億円			
	円貨	40 億円	32 億円	+8 億円	+23.0%		

※中国の尖閣問題の影響は当期第1四半期(1月～3月)に受けている
(前年同期数値は2012年9月末の為、影響なし)

〈連結〉営業利益増減要因 対 前年同期比

13

金額単位: 億円

	2014年3月期 第3四半期累計	2013年3月期 第3四半期累計	増減	増減要因
日本	20	▲4	+24	フタバ +16億、九州 +5億、 平泉 +3億
北米	▲13	▲14	+1	FIT +3億 収益改善による FIO ▲2億 新車種立ち上げによる採算性低下
欧州	▲6	▲6	▲0	
アジア・アセアン	6	16	▲10	新拠点立ち上げによる費用増▲13億 (FII▲9億、重慶▲2億、長沙▲2億)
消去	▲3	1	▲4	
合計	4	▲7	+11	

〈連結〉営業利益増減要因 対 中間見直し計画比

14

金額単位: 億円

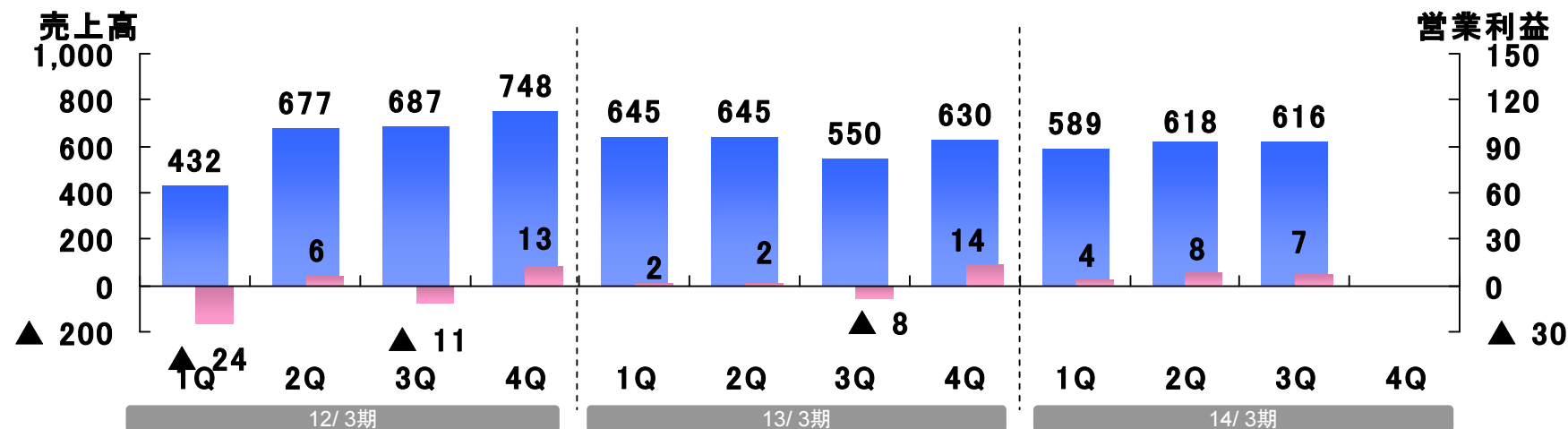
	2014年3月期 第3四半期累計	中間見直し 計画	増減	増減要因
日本	20	14	+6	フタバ利益増が大きく起因 (フタバ+3億)
北米	▲13	▲9	▲4	FIC ▲2億 収益改善の遅れ FIA ▲3億 労務費、経費の増加
欧州	▲6	▲7	+1	
アジア・アセアン	6	8	▲2	新拠点における計画の下ブレ (FII▲2億、重慶▲1億)
消去	▲3	▲0	▲3	
合計	4	6	▲2	

〈連結〉地域別四半期業績推移

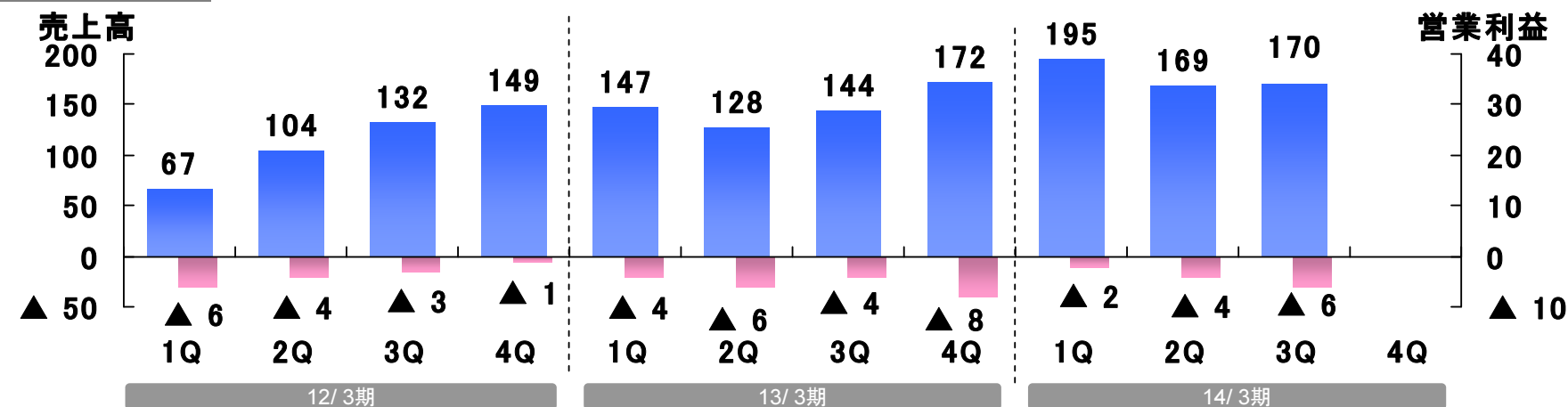
15

日本

金額単位: 億円



北米

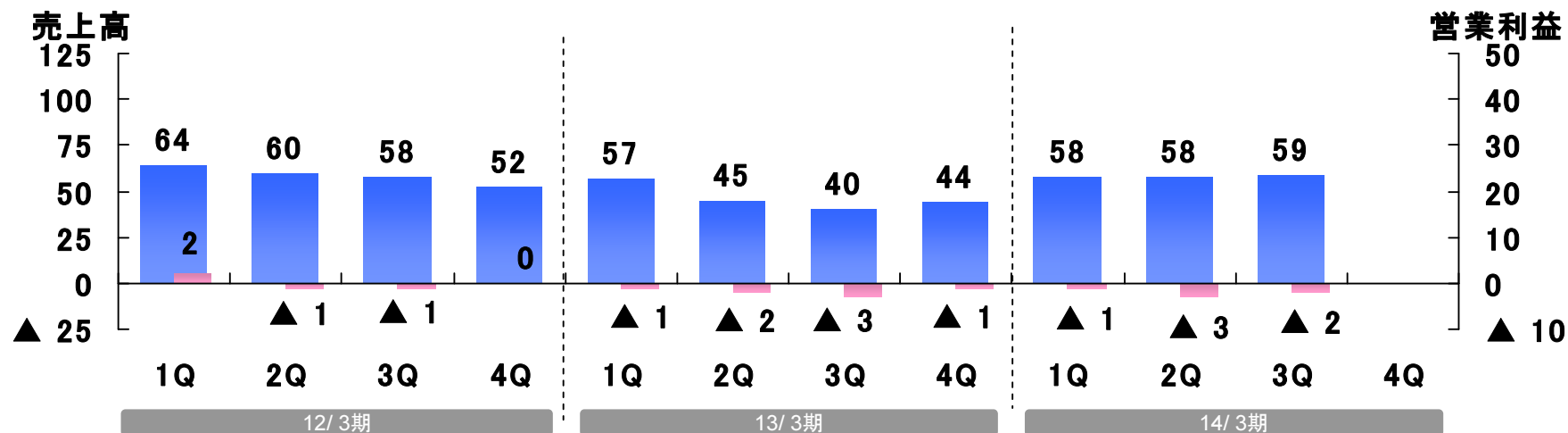


〈連結〉地域別四半期業績推移

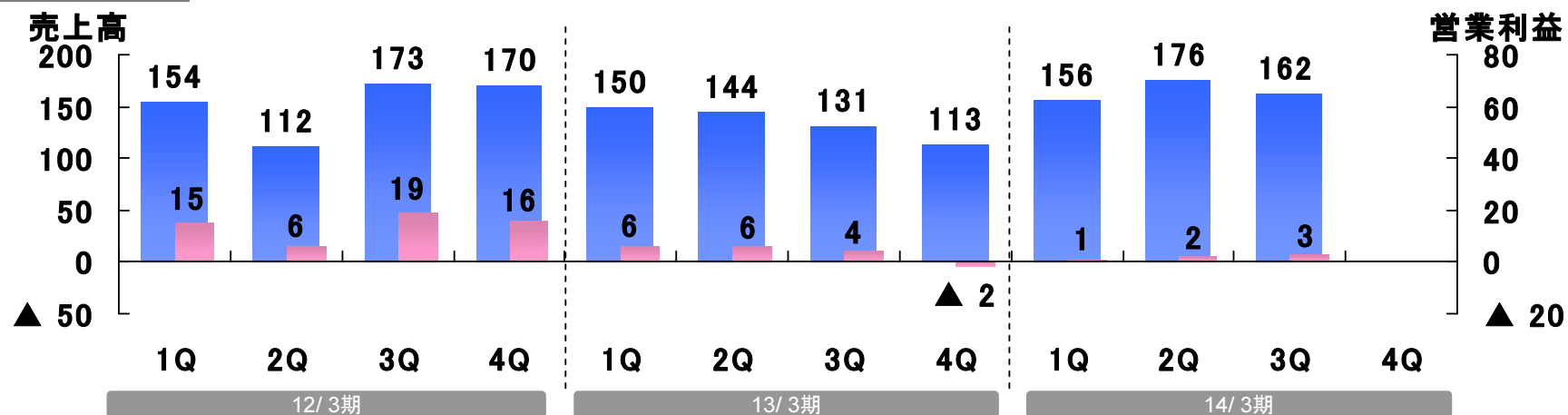
16

欧州

金額単位: 億円



アジア



〈連結〉得意先別売上高

17

金額単位：億円
数字横()内はシェア

	2014年3月期 第3四半期累計	2013年3月期 第3四半期累計	対 前年同期比	
			増減	増減率
※1トヨタグループ	2,138 (73.8%)	2,000 (73.1%)	+138	+6.9%
スズキ	251 (8.7%)	276 (10.1%)	▲25	▲9.2%
※2 三菱自動車	218 (7.5%)	196 (7.2%)	+22	+11.4%
※3 日産グループ	38 (1.3%)	43 (1.6%)	▲5	▲11.9%
本田技研	36 (1.2%)	34 (1.3%)	+2	+5.4%
富士ゼロックス	65 (2.3%)	64 (2.4%)	+1	+0.9%
その他	150 (5.2%)	119 (4.3%)	+31	+26.3%
合計	2,898 (100.0%)	2,734 (100.0%)	+164	+6.0%

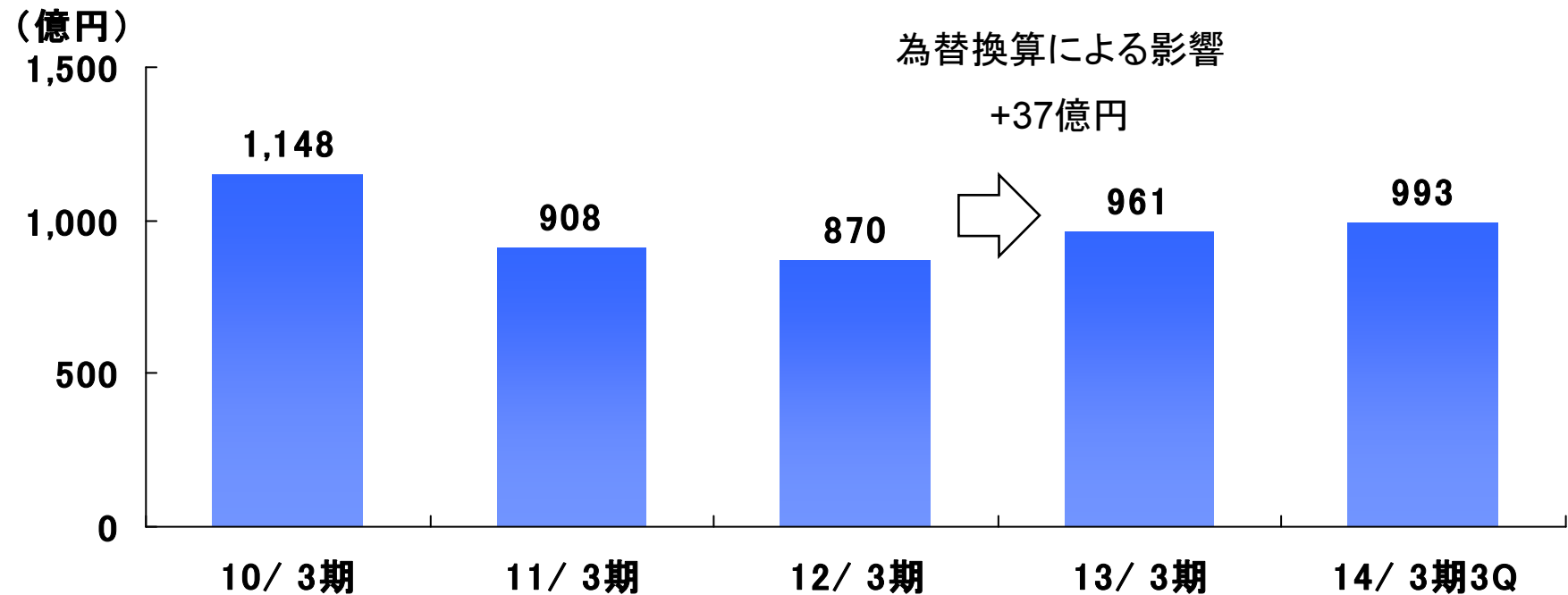
※1 トヨタグループには、ダイハツ、トヨタ車体、日野自動車等を含む。

※2 三菱自動車には、三菱ふそうを含む。

※3 日産グループには、日産車体を含む。

〈連結〉有利子負債残高の推移

18



	10/ 3期	11/ 3期	12/ 3期	13/ 3期	14/ 3期3Q
短期借入金	629	393	369	418	472
1年内返済予定の長期借入金	139	126	259	83	100
長期借入金	375	339	189	407	377
その他	4	50	52	53	43
有利子負債残高	1,148	908	870	961	993

個別決算概況

〈個別〉2014年3月期第3四半期 決算要約

20

金額単位: 億円

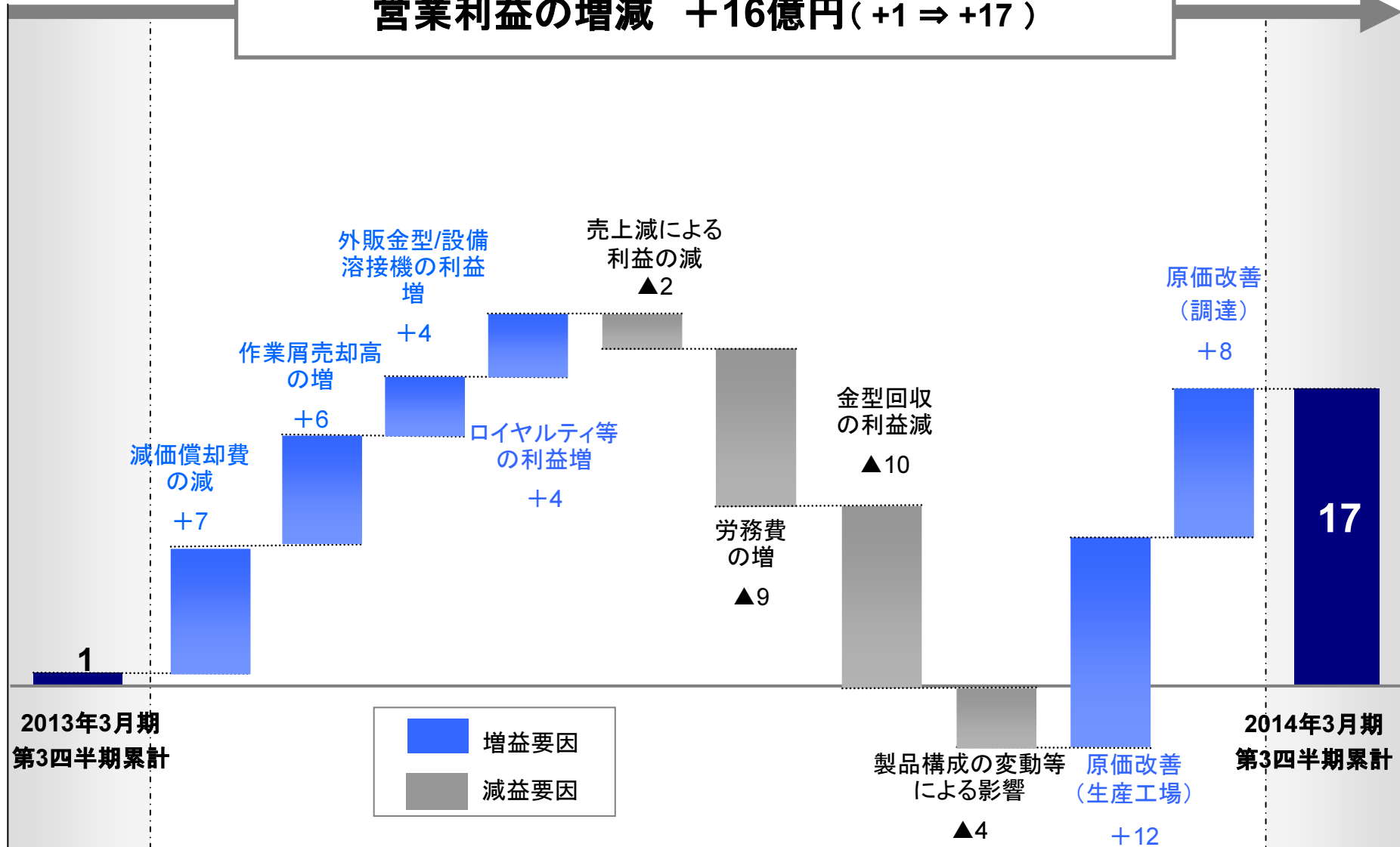
	2014年3月期 第3四半期累計	2013年3月期 第3四半期累計	対 前年同期比	
			増減	増減率
売上高	1,808	1,827	▲19	▲1.0%
営業利益	17	1	+16	+1,242.8%
経常利益	53	17	+36	+210.8%
当期純利益	51	14	+37	+267.6%

〈個別〉営業利益の増減分析（対 前年同期比）

21

金額単位：億円

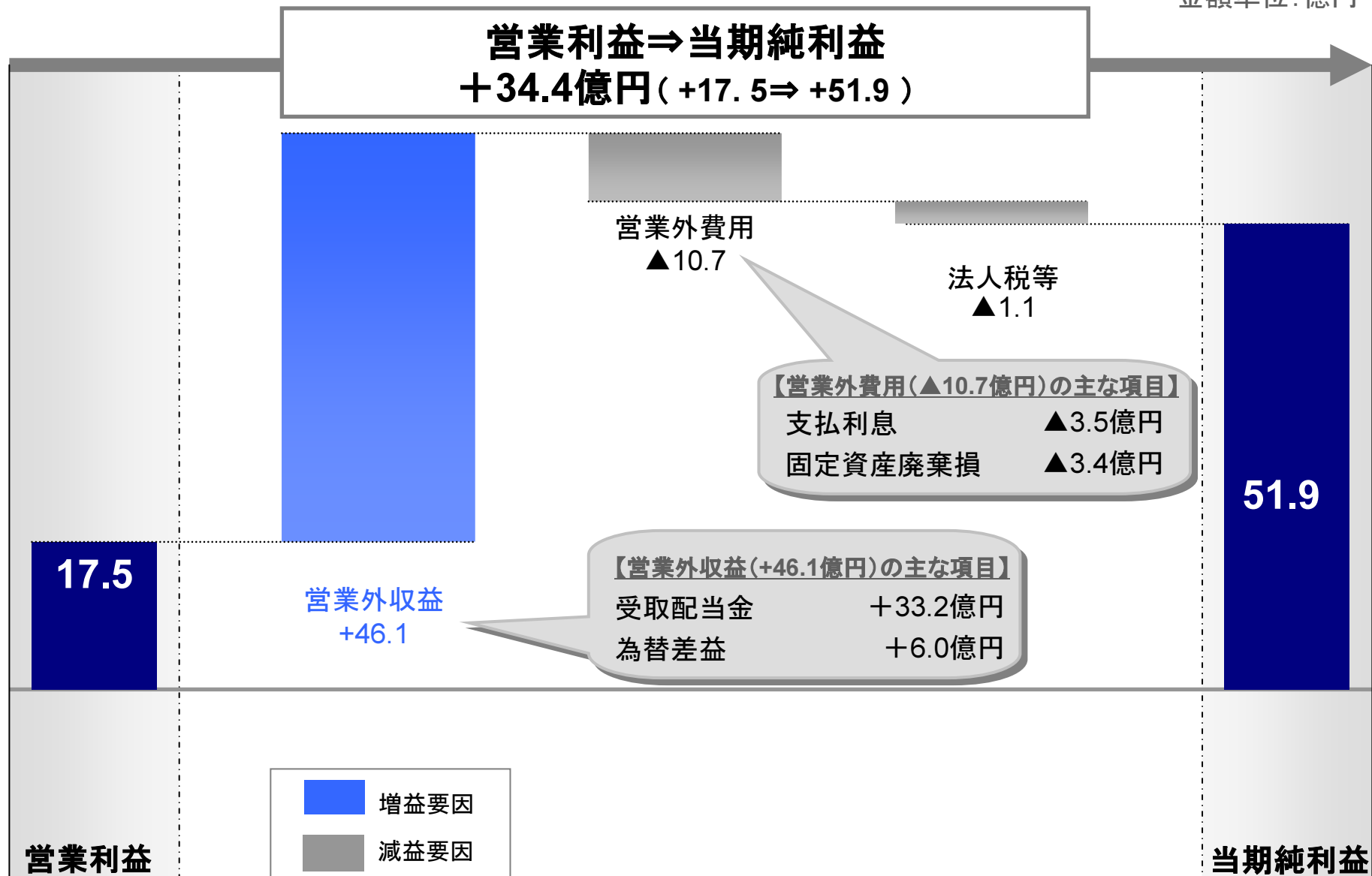
営業利益の増減 +16億円（+1 ⇒ +17）



〈個別〉営業利益以下の分析

22

金額単位: 億円

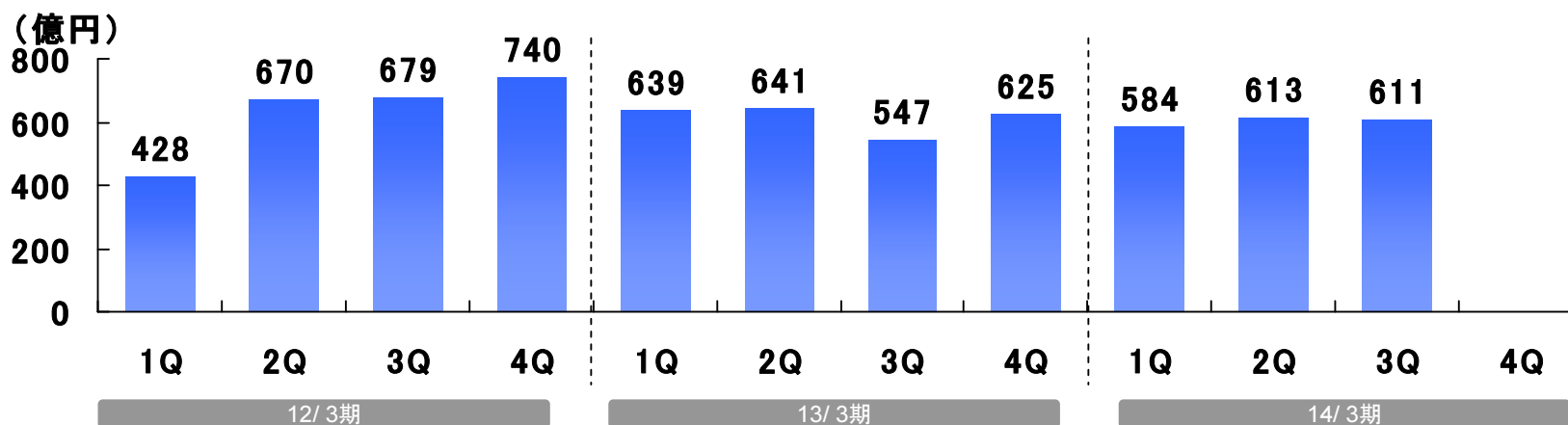


〈個別〉売上高と営業利益の四半期推移

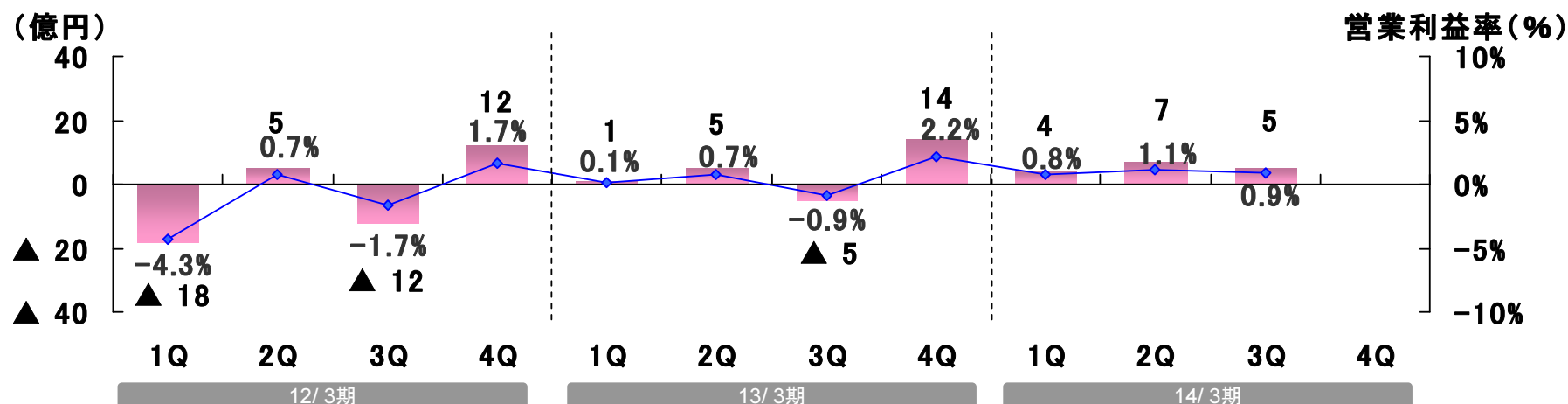
23

◆ 売上高の四半期推移

金額単位: 億円



◆ 営業利益の四半期推移



〈個別〉得意先別売上高

24

金額単位：億円
数字横()内はシェア

	2014年3月期 第3四半期累計		2013年3月期 第3四半期累計		対 前年同期比	
					増減	増減率
※1トヨタグループ	1,134	(62.7%)	1,174	(64.3%)	▲40	▲3.4%
スズキ	161	(8.9%)	197	(10.8%)	▲36	▲18.4%
※2 三菱自動車	195	(10.8%)	190	(10.4%)	+4	+2.3%
※3 日産グループ	38	(2.1%)	43	(2.4%)	▲5	▲11.9%
本田技研	15	(0.9%)	18	(1.0%)	▲3	▲17.9%
富士ゼロックス	22	(1.2%)	21	(1.2%)	+0	+3.8%
その他	242	(13.4%)	181	(9.9%)	+61	+34.0%
合計	1,808	(100.0%)	1,827	(100.0%)	▲18	▲1.0%

※1 トヨタグループには、ダイハツ、トヨタ車体、日野自動車等を含む。

※2 三菱自動車には、三菱ふそうを含む。

※3 日産グループには、日産車体を含む。

1. 2014年3月期第3四半期 決算概況【連結・個別】

2. 2014年3月期 通期業績見通し【連結・個別】

連結業績見通し

公表値は第2四半期公表値から変更しておりません。

※通期見通しは第3四半期までの実績と、欧州・中国については12月までの速報を反映させ、最新の為替動向や得意先の生産情報も反映させております。

売上高・営業利益は増加の見通しですが、北米の収益回復遅れ等の不安定要素もあるため、公表値は変更しておりません。

金額単位: 億円

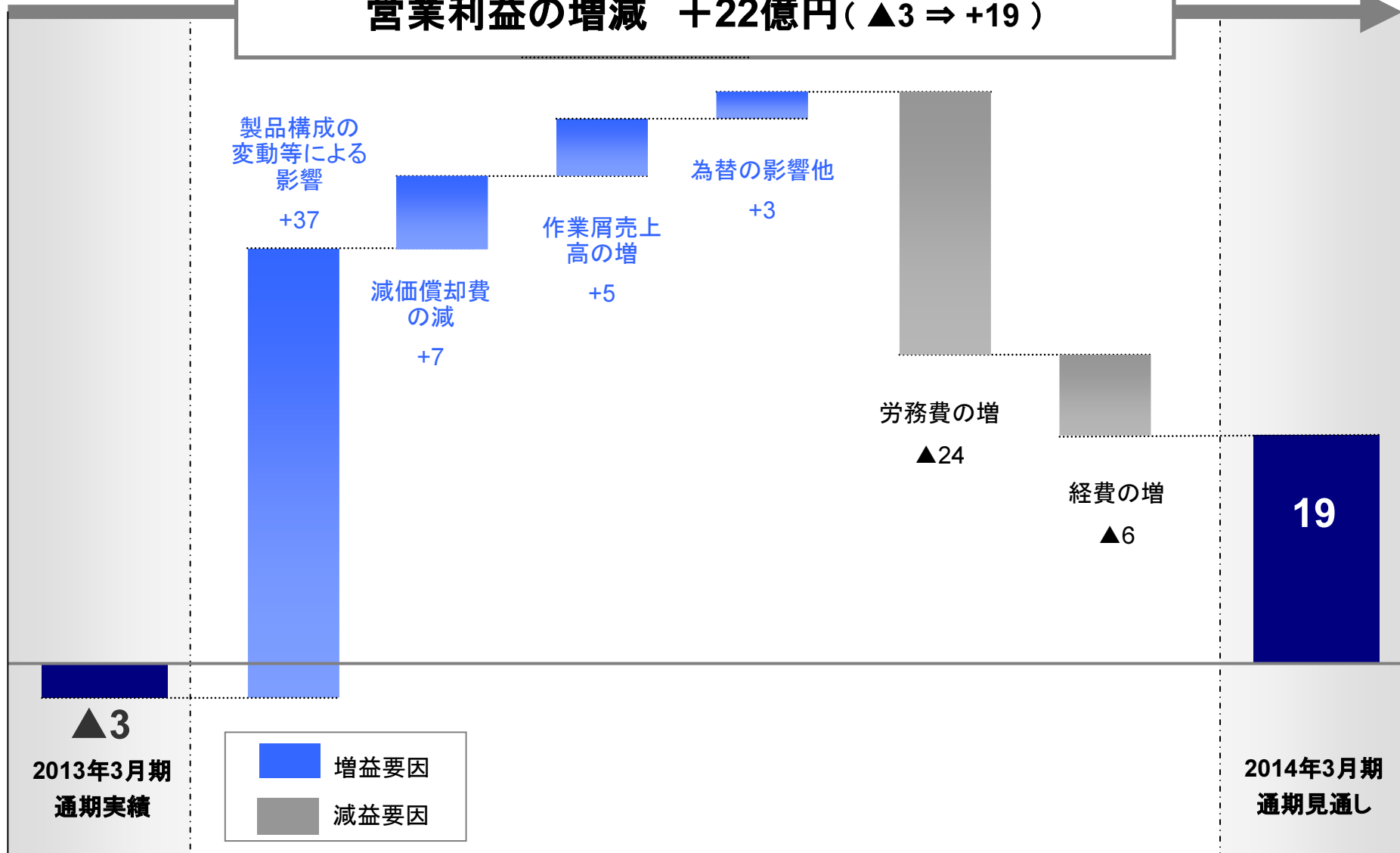
	2014年3月期 通期見通し	2013年3月期 通期実績	対 前期比		対中間見直し計画(公表値)比		
			増減	増減率	中間見直し 計画(公表値)	増減	増減率
売上高	3,937	3,652	+285	+7.8%	3,850	+87	+2.3%
営業利益	19	▲3	+22	—	15	+4	+26.6%
経常利益	3	▲11	+14	—	3	0	—
当期純利益	1	▲40	+41	—	1	0	—

〈連結〉営業利益の増減分析見通し 対前年同期比

28

金額単位: 億円

営業利益の増減 +22億円(▲3 ⇒ +19)

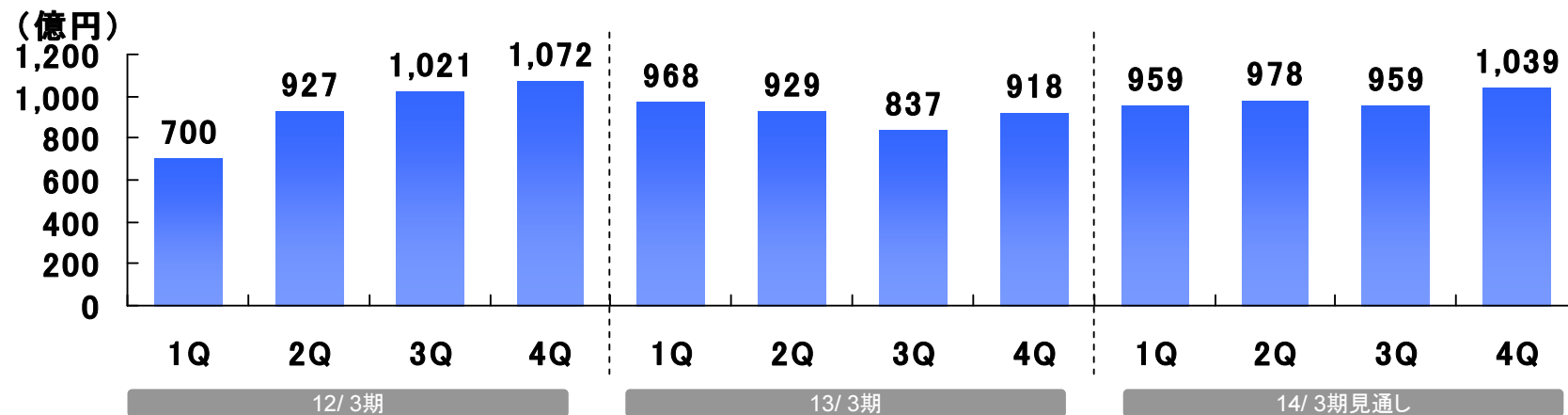


〈連結〉売上高と営業利益の推移見通し

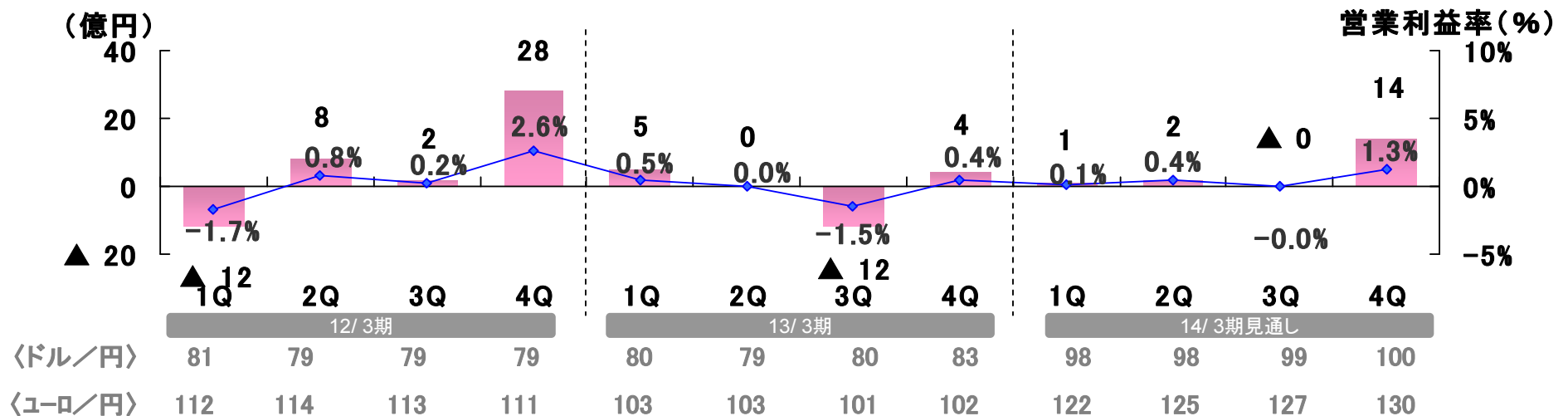
29

◆ 売上高推移見通し

金額単位: 億円



◆ 営業利益推移見通し



〈連結〉地域別売上高と営業利益見通し

30

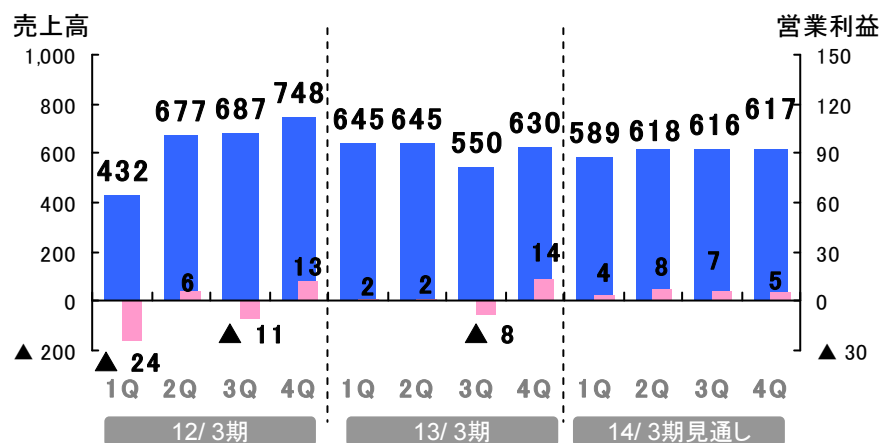
金額単位: 億円

		2014年3月期 通期見通し	2013年3月期 通期実績	対 前年同期比		対中間計画見直し比	
				増減	増減率	14/3期 計画 (中間見直し)	増減
日本	売上高	2,440	2,470	▲30	▲1.2%	2,403	+37
	営業利益	24	10	+14	+136.4%	18	+6
北米	売上高	731	591	+140	+23.7%	707	+24
	営業利益	▲14	▲22	+8	—	▲5	▲9
欧州	売上高	236	186	+50	+26.8%	231	+5
	営業利益	▲6	▲7	+1	—	▲10	+4
アジア	売上高	707	538	+169	+31.4%	685	+22
	営業利益	19	14	+5	33.5%	13	+6
連結調整	売上高	▲177	▲133	▲44	—	▲176	▲1
	営業利益	▲4	2	▲6	—	▲1	▲3
合計	売上高	3,937	3,652	+285	+7.8%	3,850	+87
	営業利益	19	▲3	+22	—	15	+4

〈連結〉地域別四半期業績推移見通し

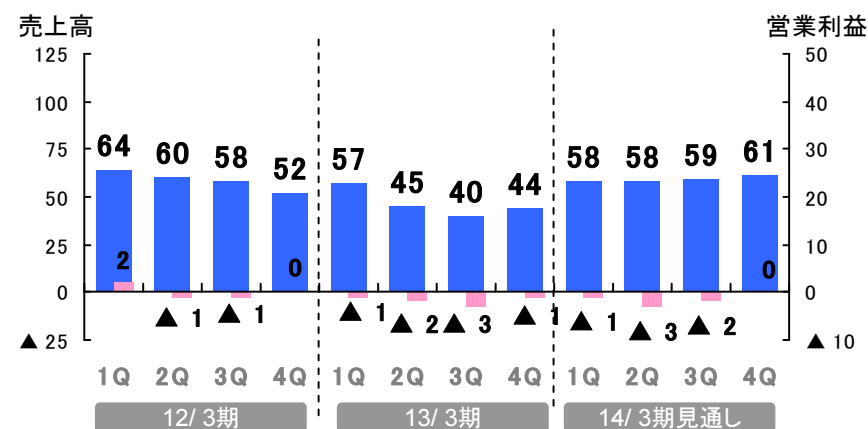
31

日本

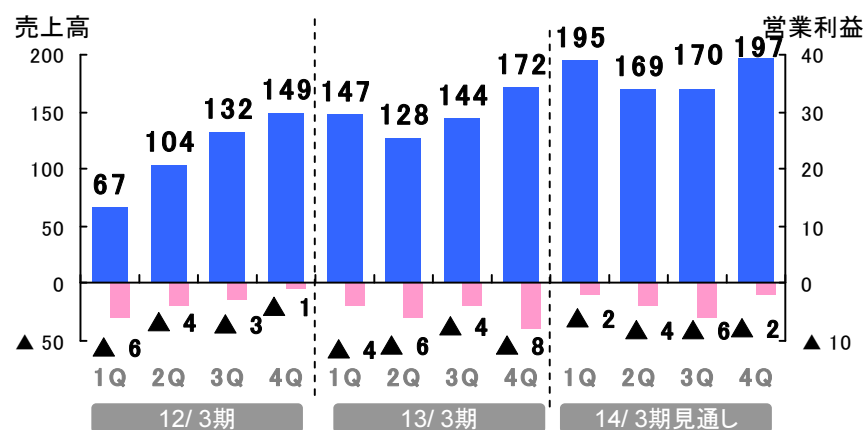


欧州

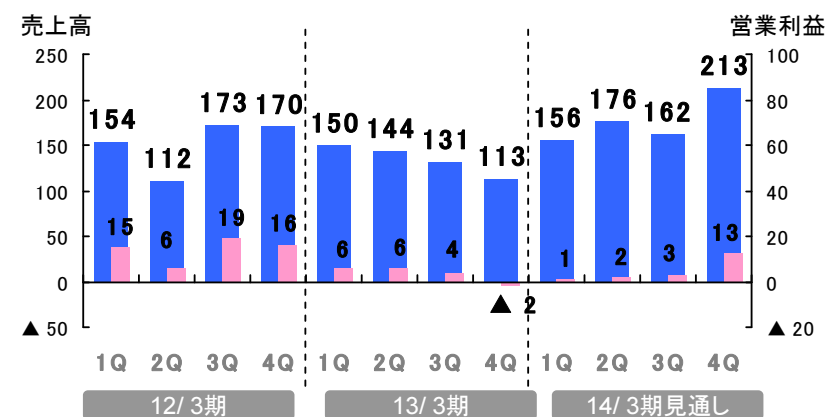
金額単位: 億円



北米



アジア



個別通期業績見通し

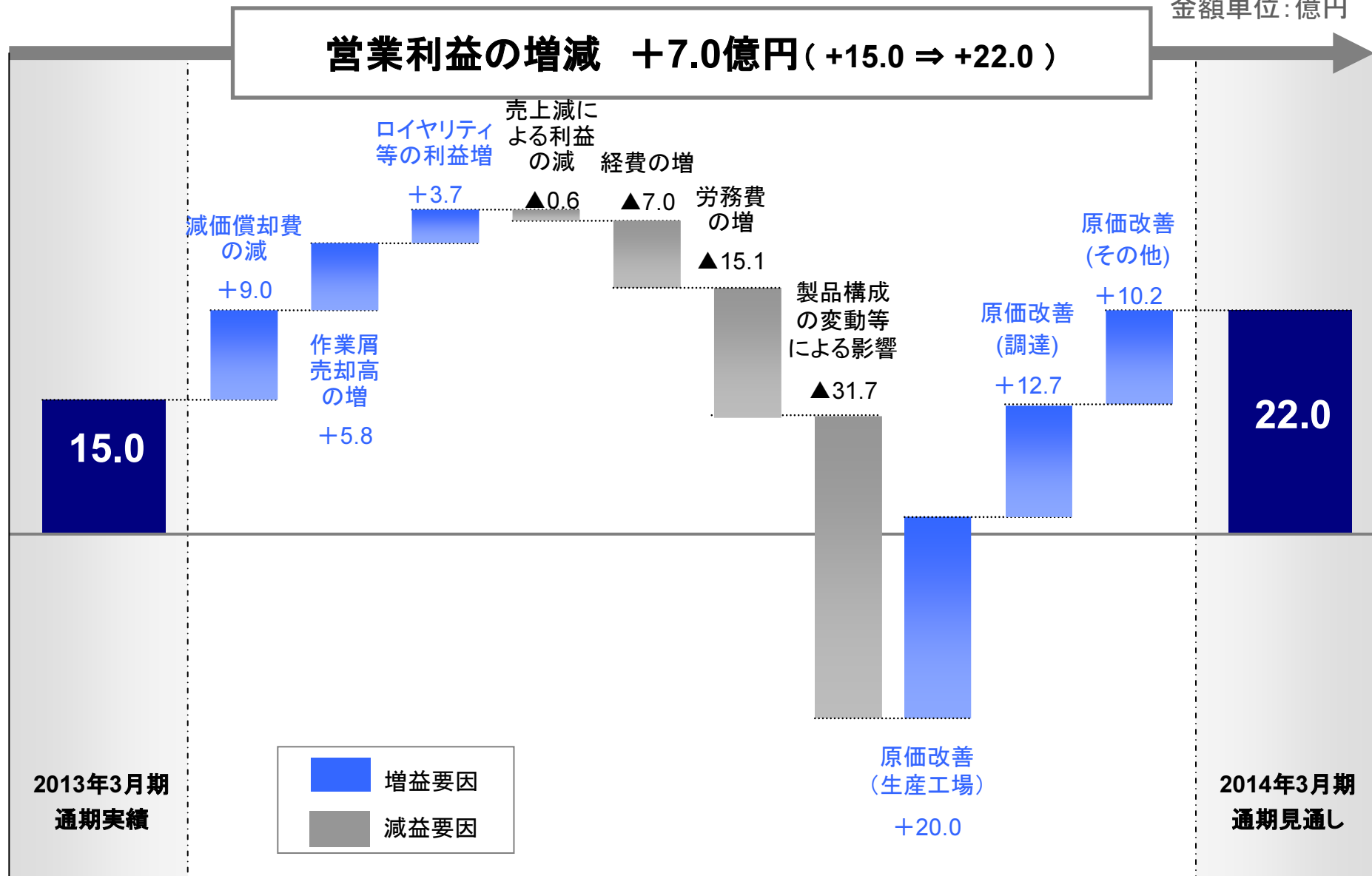
金額単位: 億円

	2014年3月期 通期見通し	2013年3月 期 通期実績	対 前期比		対中間見直し計画比		
			増減	増減率	中間見直 し計画	増減	増減率
売上高	2,419	2,452	▲33	▲1.3%	2,380	+39	+1.6%
営業利益	22	15	+7	+49.2%	18	+4	+22.2%
経常利益	54	31	+23	+72.4%	46	+8	+17.3%
当期純利益	67	▲17	+84	—	59	+8	+13.5%

〈個別〉営業利益の増減分析見通し 対前年同期比

34

金額単位: 億円

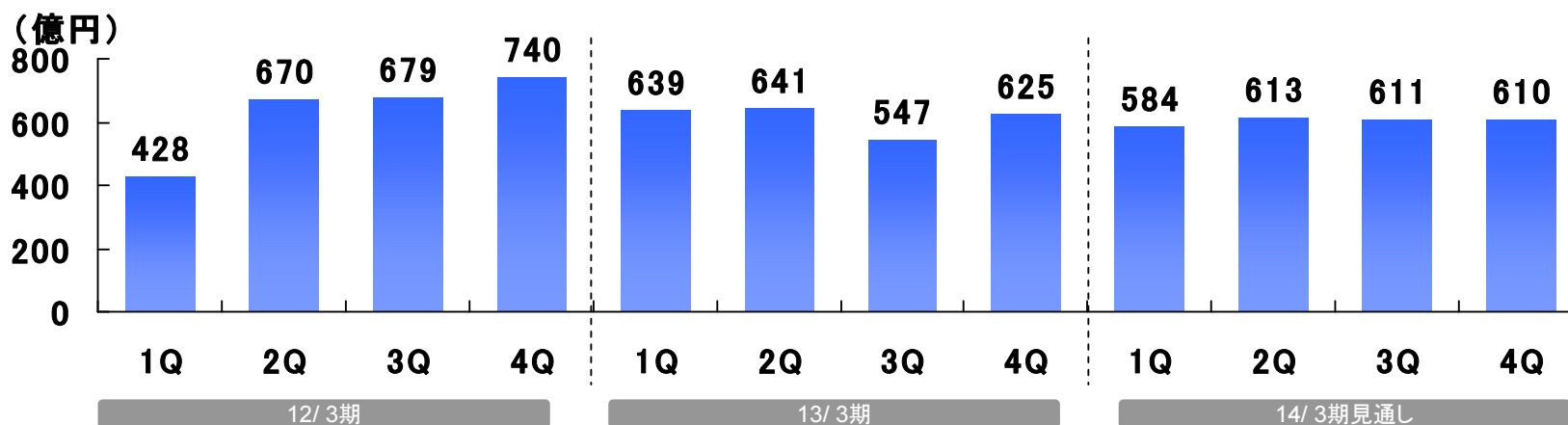


〈個別〉売上高と営業利益の四半期推移見通し

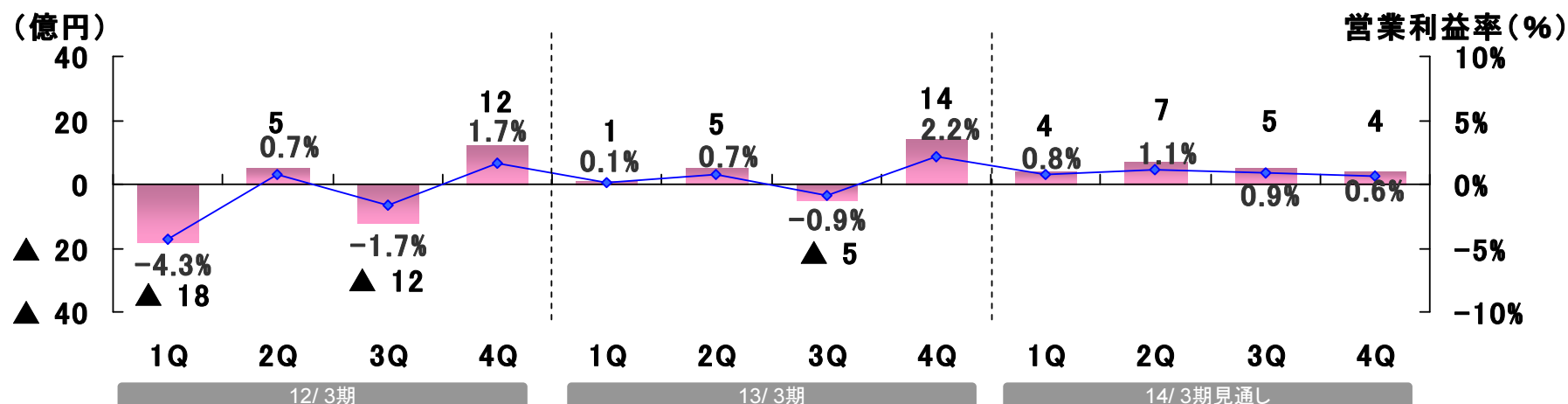
35

◆ 売上高の四半期推移

金額単位: 億円



◆ 営業利益の四半期推移

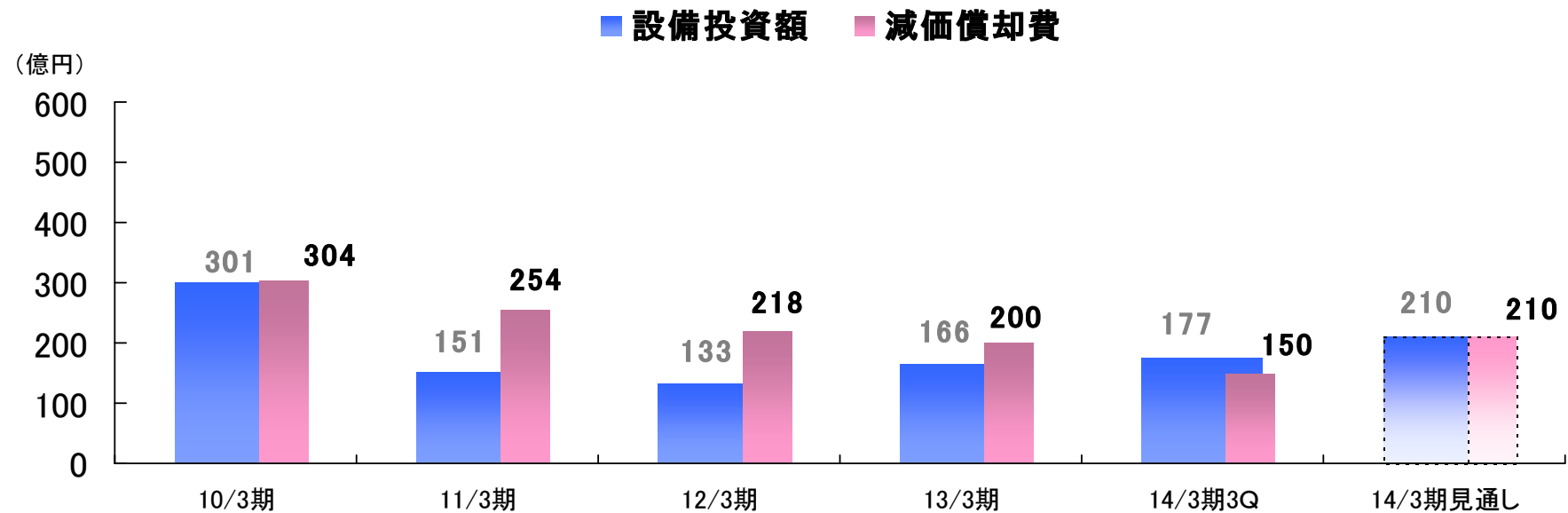


参考資料

〈連結〉設備投資額と減価償却費の推移

37

◆ 設備投資額と減価償却費の推移



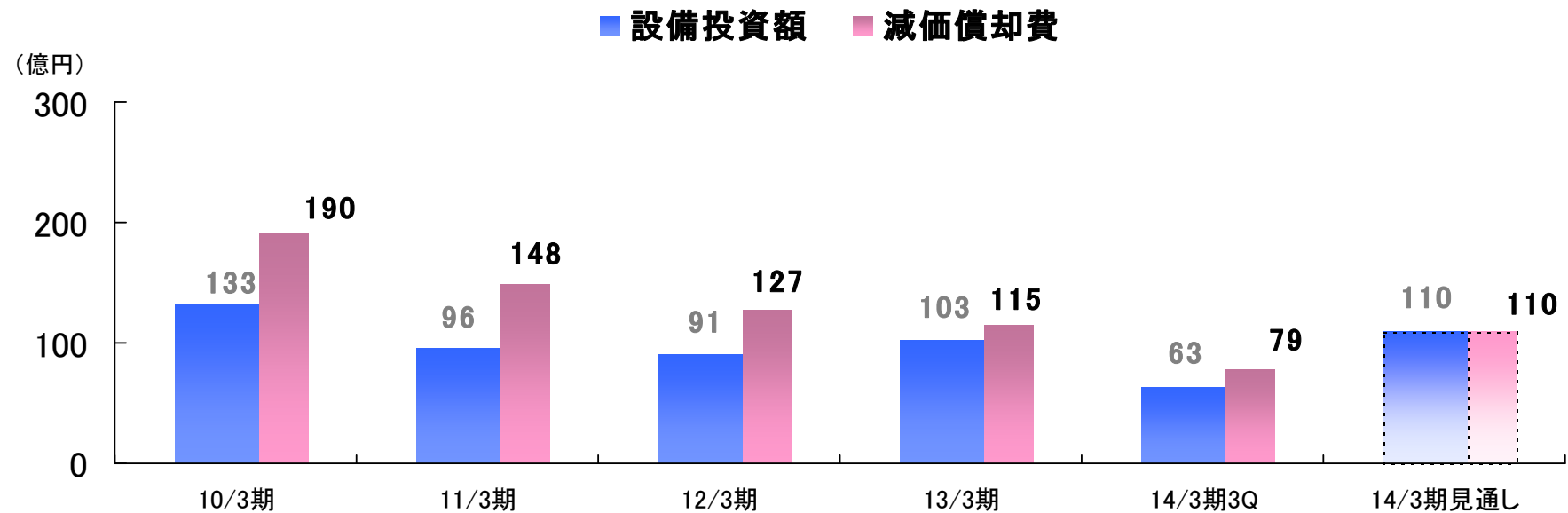
金額単位: 億円

	10/3期	11/3期	12/ 3期	13/3期	14/3期3Q	14/3期 見通し
設備投資額	301	151	133	166	177	210
減価償却費	304	254	218	200	150	210

〈個別〉設備投資額と減価償却費の推移

38

◆ 設備投資額と減価償却費の推移



金額単位: 億円

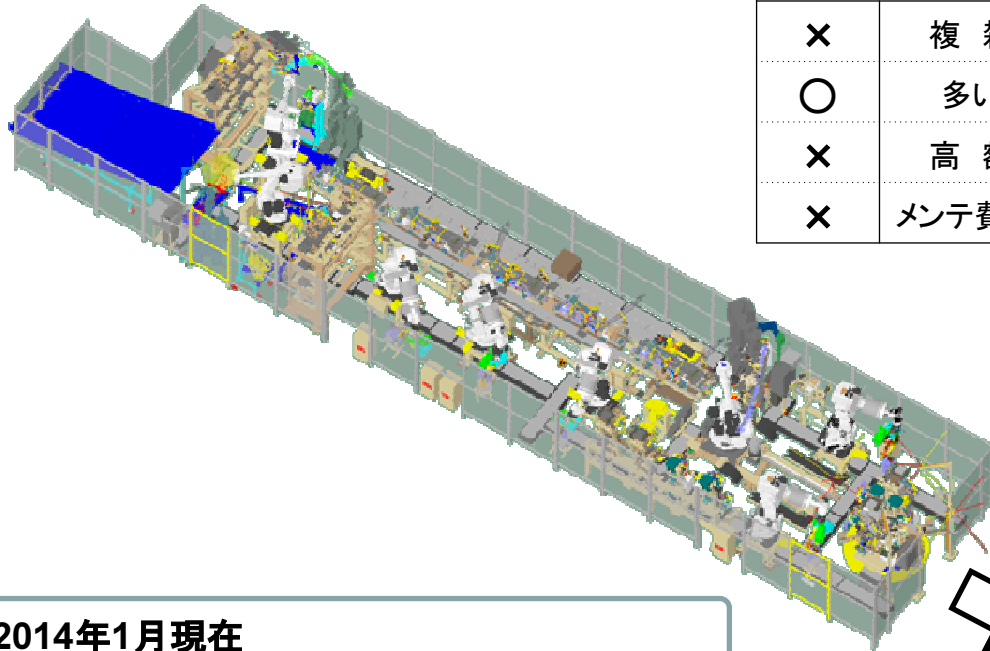
	10/3期	11/ 3期	12/3期	13/3期	14/3期3Q	14/3期 見通し
設備投資額	133	96	91	103	63	110
減価償却費	190	148	127	115	79	106

シンプルライン化への取り組み

39

従来の「重厚長大ライン」(設備台数・作業者が多い)をセル形式でTPS対応の「シンプルライン」に転換し、生産効率を更に向上させる

重厚長大ライン



重厚長大ライン			シンプルライン	
×	複雑	構造	簡素	○
○	多い	1時間当り生産数	少ない	△
×	高額	投資	安価	○
×	メンテ費大	保守	メンテ費少	○

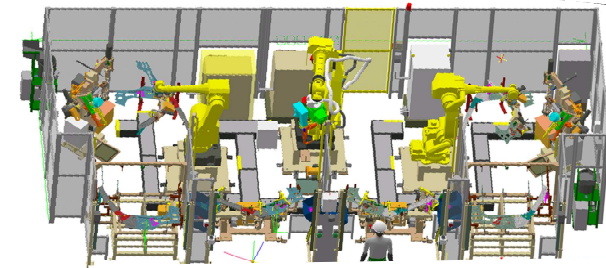
2014年1月現在

国内 対象150ライン中 113ライン完了

国外 対象175ライン中 50ライン完了

2015年度にて対象全ライン シンプル化完了予定

シンプルライン



本資料に記載される当社(連結子会社を含む)の見通し等は、当社が現在入手している情報に基づき当社の経営者が判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでいます。従って、これらの業績見通し等のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えるようお願い申し上げます。実際の業績は、様々な重要な要素により、これらの業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知ください。実際の業績に影響を与え得る重要な要素には、当社、連結子会社および持分法適用会社の事業領域を取り巻く経済情勢、市場の動向、対米ドルをはじめとする円の為替レートなどが含まれます。

本資料に掲載のあらゆる情報はフタバ産業株式会社に帰属しております。手段・方法を問わず、いかなる目的においても当社の事前の書面による承認なしに、複製・変更・転載・転送等を行わないようお願いいたします。

本資料では、業績の概略を把握していただく目的で、多くの数値は億円単位にて表示しております。百万円単位にて管理している原数値を丸めて表示しているため、本資料に表示されている合計額、差額などが1億円の桁において、不正確と見える場合があります。

FUTABA

フタバ産業株式会社

<http://www.futabasangyo.com/>